



社会福祉法人 新潟みずほ福祉会

第 29 号



**東日本大震災で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。
被災地の 1 日も早い復旧・復興をお祈り申し上げます。**

法人の支援方針としては、被災障がい者を最大限受け入れる用意と義援金活動に努めます。

がんばろう日本 !!

新潟みずほ福祉会 基 本 理 念

- ・利用者一人ひとりの尊厳を守り、人権の保障に努めます。
- ・利用者の視点に立ち、安心して利用できる、質の高い福祉サービスの提供に努めます。
- ・地域に親しまれる、安定した福祉の拠点作りと、豊かな社会福祉の実現に努めます。

発行日 平成 23 年 6 月 6 日 第 29 号 発行 者 新潟みずほ福祉会・三園家族会
所 在 地 〒 950 - 2137 新潟市西区小見郷屋 107 番地 2
T E L 0 2 5 - 2 6 2 - 0 1 5 5 F A X 0 2 5 - 2 6 1 - 5 4 8 3
ホームページ <http://www17.ocn.ne.jp/~mizuho-f/> Eメール mizuhohonnbul@basil.ocn.ne.jp

東日本大震災

三月十一日、東北を中心に東日本を襲った巨大地震は原子力災害など想定外の被害をもたらし、未曾有の災害となりました。

新潟県は立て続けに二つの震災に遭い、地震に対する気構えがあったかもしれないが、今回の大震災を受けて、地震や津波の怖さをあらためて思い知らされました。現在、みずほ園では、福島県南相馬市からの被災者を一名受け入れ、少しでも震災前の生活に近づけてもらえるよう支援させて頂いております。

また、「二人一人が少しずつでも出来ることを形にしよう!」と、募金や節電にも取り組んでいます。大震災を受けて、利用者の皆さん、施設長より思いを綴って頂きました。

あらためて地震の怖さを知った。それと共に津波の恐ろしさも知った。今まで考えたことがなかった。これからは自然災害について考えていきたい。災害にあわれた皆様に心よりお見舞い申し上げます。(岩津さん)

TVの報道を視たとき、あまりにも悲惨で言葉にならなかった。義援金という形でしか協力できない自分を感じてしまう。(村岡さん)

地震後の津波警報で北海道から沖縄まで日本中が赤く点滅。国が砕けて無くなるかと思った。余震が続く大勢の人が亡くなり、行方不明になり、目の前で何もかも波に引きずられてゆく場面は胸が締めつけられた。自分だったら...と思うと言いたいような気持ちで襲ってくる。(明美さん)

一生忘れられない日になった。津波の強さは家や人をあつという間にさらい、瓦礫だけになってしまった。早く元の街の風景に戻るよう心から祈っている。(小林さん)

東京出張の帰路。不気味な揺れの中幹線は停車し、帰宅難民の一人に。避難所の数百人は誰一人パニックになることなく不思議な連帯感の中、時を送った。日本人はすごいなと感心し誇りにさえ思った。会議で一緒になった県身協のメンバーの方と行動を共に出来た事、何度も安否を確認してくれた同僚からの着信履歴。そんな直接、間接の支えがあつて無事帰宅する事が出来た。人は人との絆によって生かされている事を今更のように実感した日であった。今、世界中が震災復興メッセージと支援を送っている。この思いが風化しないよう、叫び続けることが私達に託された使命と思わずにはいられない。(施設長)

越後村上物産会

もちつき慰問



五月十六日、越後村上物産会の皆様にお越しいただき、おいしいお茶とお餅を頂きました。あつという間に今年で二十五年目です。この日は汗ばむほどの陽気となりました。五月といえば、青葉と卵の花。まさに、青葉を思わせる色と香りの新茶にはおぼったお餅は口の中で満開に咲く卵の花。おいしくて、嬉しくて、楽しくて、皆さん顔がほころんでいました。もう夏はすぐそこまできているんだなあとと思うと、心がうきうきする、そんなひとときとなりました。



●●●不在者投票●●●



清き一票！ お願いします



みずほのあしあと



●●余暇活動●●



玉入れ 頑張りました！



お花見散歩♪



何を食べようかな？



バイキング昼食

新潟みずほ園

〒950-2137

新潟市西区小見郷屋107-2

TEL 025 (262) 0044

FAX 025 (261) 5483

URL

<http://www.nmf.sakura.ne.jp/mizuhoen>

E-mail

mizuhoen@nmf.sakura.ne.jp



介護労働者設備等モデル奨励金を頂き、電動ベッドと介護リフトを購入しました。
これを受け、渡辺PTによる腰痛予防研修や福祉機器メーカーによる説明会を実施しました。利用者への質の高い支援と共に職員の労働環境の改善を常に考え、有効に活用していきたいと思えます。

Ⅱ新潟労働局より補助Ⅱ

インフォメーション

新年度を迎えて

みのり園が新体系に移行して、一年半が経ちました。この間利用者の居住環境を改善すべく、居住棟の増築等を行い、この二年間は生活環境の充実を図ってきました。

みのり園は、開設当初から入所されている方が多く、高齢化、重度化が顕著になってきておりスローライフが生活介護に求められてきています。また、新年度に入り、特別支援学校の卒業生三名が生活介護を利用され、短期入所・日中一時支援を利用される方も増え地域からのニーズにもお応えしなければならぬと感じています。

このように個々のニーズが多様化する中、生活介護をいかに充実させるかが高齢化とあわせ課題となっています。生活介護を利用される方の日中の過ごし方を、誰が、どこで、どのように支えていくのか。一人ひとりの思いにだけ寄り添えるかを考えていかなければいけないと思っています。職員を新たに五名増員しました。利用者の皆さんがより安全で、安心して利用していただけるよう一丸となって支援していきたいと考えています。

共同生活介護・援助事業所

「檜の木」だより

二つのケアホーム・グループホームがオープンし「檜の木」は七年目、「あじさい」は五年目を迎えています。入居者の皆さんは、思い通りに充実した日々を過ごされているようです。

さて、昨年のグループホーム火災やこのたびの東日本大震災の被害状況を目の当たりにし涙が止まりません。防災の必要性を痛感しています。これまでに、警備会社と契約し火災や緊急事態に備えました。さらに、避難ばしごも取り付けました。そして、今年度からは、今まで「檜の木」のみ世話人が宿直勤務していましたが、「あじさい」にも宿直することになりました。やっぱり「人」の力です。「あじさい」の皆さんも家族の方も安心されました。また、お仕事が休みの日中も、世話人を配置し防災の強化に努めるとともに、余暇の充実につなげたいと思います。

※「あじさい」の世話人が泊まっていたこと

：居間の掛け時計のアラームが、なぜか深夜十二時にセットしてあり、この四年間鳴り響いていたようです。皆さん、ゴメンナサイ：

観桜会 & 昼食会

四月十八日、鳥屋野潟公園にて観桜会が行われました。天候に恵まれ、満開に咲いた桜はとても綺麗でした。春のぽかぽか陽気の中での散歩は大変気持ち良く、春を感じることができました。



みのりアルバム

5 月 18 日 サツマイモ苗植



秋まで大きく育ててね～！
(みずほ保育園交流)



三月三日、みのり園体育館にて
アンサンブルQの皆様による大正
琴の演奏会が行われました。
ひなまつりの定番曲から皆さんの
大好きなヒット曲など大盛り上
がり！手拍子をしなが歌った
り、踊ったりとても楽しい時間を
過ごすことができました。
アンサンブルQの皆様、素晴らしい
演奏をありがとうございました。

3 月 27 日 ☆お別れ昼食会☆



いつも、笑顔と優しさを
ありがとうございました。
玉木調理員 (3 月末退職)



いつも、おいしい食事を
ありがとうございました。
長谷川調理員 (3 月末異動)

4 月 29 日 地震訓練



日頃より万が一に備えて
避難訓練を実施しています。



チューリップ寄贈
第四銀行様から頂きました。
ありがとうございます。

〈おくやみ〉
伊藤結希子看護師の
御尊父様が逝去されました。
(四月十四日)
謹んでご冥福をお祈り致します。

〈生活介護〉
佐久間 あさみさん
(三月二十八日)
石田 大志さん
(四月一日)
鈴木 隆太さん
(四月一日)
どうぞよろしくお願い致します。

利用者動向

みのり園

〒 950-2138

新潟県新潟市西区藤野木 51 番地

電話 025 - 262 - 0075

FAX 025 - 262 - 1439

【ホームページ URL】

<http://nmf.sakura.ne.jp/minorien>

【Eメール】

minorien@nmf.sakura.ne.jp

～みのりのあしあと～

《園内行事》

- ・ひなまつり昼食会 (3/3)
- ・観桜会昼食会 (4/14)
- ・観桜会ドライブ (4/16)
- ・サツマイモ苗植え (5/18)
(みずほ保育園交流)
- ・お楽しみバスハイク (5/19)
- ・外出支援
- ・調理実習
- ・日中活動
- ・DVD 上映会 (毎週日曜日)

《その他》

- ・自動ドア修理 (2/21)
- ・西川町中サロン
(2/25, 3/8, 3/10, 3/15, 3/22)
- ・踊り子ワークショップ (3/5)
- ・県議会 / 市議会議員選挙 (4/10)
- ・のぞみ棟エアコン取り付け工事 (4.29)



▲鉄板をコンクリートにし、隙間を埋めました。より一層の安全な環境整備に努めてまいります。

スロープをコンクリート化
しました！



▲新機能を加え、安全性に優れた浴槽です！より一層安全な介助に努めます。

NEW 特殊浴槽
導入しました！



▲安全対策としての居室整備です。地震の際に、頭の上に落ちてきそうなものについて整理していただきました。



▲募金箱の設置

未曾有の大震災に対して、
当園の対策として

- ・被災者の受け入れ準備
- ・募金箱の設置
- ・計画停電時の対応準備
- ・利用者の各居室の環境整備
- ・防災設備の再点検

などを行いました。

東日本大震災を
受けて



▲利用者のご家族より、廊下の清掃などを行っていただきました。

家族環境整備 (四ノ二)



▲新潟県統一地方選挙の不在者投票を行いました。

新潟県統一地方選挙
不在者投票 (四ノ十二)



▲週 2 回、歩行訓練やボール投げなどの利用者さんの希望に沿った訓練メニューを実施しています。

自主訓練活動



▲職員の資質向上のために月 1 回、施設内研修を行っています。今回は新人職員向けに医務研修を行いました。

施設内研修 (四ノ十八)

グループワーク!! 2011

第2みずほ園では、週1回（水曜日の午後）、余暇活動として『グループワークを行っています。』

季節はもちろん、利用者さんのご希望に合わせた余暇活動を行っています。

4月3日 ボール投げ



5月4日 こいのぼりづくり



5月18日 散歩



5月25日 DVD鑑賞



平成23年度の主な行事予定

- 6月28日 下越地区オセロ交流会
- 7月30日 第2みずほ園納涼祭
- 9月21日 下越地区スポーツ交流会
- 10月 親子三代ふれあい会
- 12月21日 利用者忘年会
- 1月25日 利用者新年会



▲地域消防団との合同避難訓練を避難訓練を実施しました。

避難訓練（五／十五）

第2みずほ園

〒950-2137

新潟市西区小見郷屋58番地4

TEL 025-261-2211

FAX 025-261-5502

【ホームページURL】

<http://www.nmf.sakura.ne.jp/dai2mizuhoen>

【Eメールアドレス】

dai2mizuhoen@nmf.sakura.ne.jp

末永くお幸せに♪

【結婚】

佐藤栄養士（旧姓・須藤）が三月三日に入籍されました。

謹んでご冥福をお祈りいたします。

【おくやみ】
岩崎主任の御尊父様が三月三日に逝去されました。

どうぞよろしくお願い致します。

長谷川 桂さん（四月七日）

〈生活介護〉

〈入所〉

【利用者動向】

地域の茶の間 さろん「わあ〜らく」

毎月第三土曜日を基本に、地域の茶の間さろん「わあ〜らく」を開催しております。平成十七年七月に誕生して以来、今年の四月で七十回を数えます。「ずっと家の中で同じ人間関係だけだ」「話し相手がほしい」そんな声にお応えしたいという思いから始まりました。今年の一月より西川まちなかさろん（西蒲区曾根223・巻信用組合西川支店となり）に会場を固定し、開催しています。

キッチン設備も整っているため、以前、工房はたやで行っていた頃のように、みんなでメニューを決めて昼食を作る「ミニ昼食会」のようなアットホームな雰囲気もまた、特色です。そして、いつでも出入り自由の気楽な参加形態であり、音楽や陶芸、演劇などの多世代交流も取り入れていきます。そして盲導犬の視覚障がいの方や、電動車椅子の身体障がいの方、いつも親子で参加してくれる方など、実に多様な方々が参加されています。「たすけあい、ささえあい、共生」このことが自然に行なわれる場にしたい、そんな思いで毎回楽しんでいきます。

参加するのに何の資格も条件もありません。ぜひ一度のぞきに来ませんか？

西川障がい部門総合センター

〒959-0423 新潟市西蒲区旗屋 311

HP <http://www15.plala.or.jp/mametenshi>

新潟市西蒲区

障がい者（児）相談支援センター わあ〜らく

TEL・fax 0256 (88) 5066

e-mail waaraku@gmail.com

就労継続支援B型・自立訓練（生活訓練）事業所 工房はたや

Tel 0256(70)4044 fax 0256 (88) 5044

e-mail hataya-mametenshi@olive.plala.or.jp

インフォメーション

イベント情報

7月31日（日）に『はたや祭り』を開催いたします!! ご家族やお友達とぜひ遊びに来てください。お待ちしております★

〜ご挨拶〜

今年度も日々頑張って参りますので、工房はたやの豆天使と子ども、よろしくお願いいたします。

出店販売
頑張ります!!



総合福祉会館販売



かとうふあーむ感謝祭



行ってきました♡



利用者動向

就労継続B型利用で男性スタッフが2名、自立訓練（生活訓練）利用で男性スタッフが1名、女性スタッフが1名仲間入りしました。現在38名のスタッフが工房はたやで働いています。



晴れた日には美化活動を
午後1時頃から利用者全員で旧西川町内を歩きながら美化活動を行っています。



はたやの隣にある建物「まめ屋」では、箸置きセットを作っています。みなさん陶芸が好きなようで、黙々と作業をしています。この箸置きセットは、香典返しの一品として納品させていただいています。

箸置きセットを作っています!

新潟みずほ園家族会

会長 佐藤 喜代蔵

四月三日、新潟みずほ園家族会総会が開催されました。例年同様、施設運営計画説明、職員異動等の報告の後、家族三十一名の出席で総会が開催されました。事務局からの会計報告、今年度の事業計画、予算計画も承認されました。

今年は例年になく冬の厳しさを感じられようやく春が来たと思っていた矢先、三月十一日に東日本大震災が発生し未曾有の大被害をもたらしました。更に福島県の子力発電の被害により、現在もお、先の見えない状況です。大震災では高齢者や子供達、多くの人が犠牲になりました。それにしても障がい者やその施設の情報がなくどんな状況なのでしょう。老人、子供、障がい者等の社会的弱者が被災されると大変な避難生活が予想されます。集団での避難生活では相当の困難が目に見える様です。一日も早い復旧が望まれるところですが、私達もいつ起こるか分からない自然災害には日頃から充分に対策を立てておかなければなりません。そして、利用者の避難訓練や、施設の地震対策などにも目を向け、利用者や職員の安全にも関心を持っていたいものです。

家族会も年々、高齢化が進み以前のように協力出来る事も少なくなりましたが、気持だけはまだまだだと思っている人が多いのではと思います。もし、協力の依頼があれば応援したいと思っています。またそのための家族会でもあると思います、皆さんも頑張っています。

以前は研修旅行で各地の施設訪問で現状を見たり聞いたり、更には家族会員のつながりを深める事も出来、今では大変有意義であったと思います、懐かしく思われます。お互いのつながりを大切にするために、勉強会や親睦会は継続していきたいと思ひ、今年もテーマを決めて、研修会を開催することと決まりました。研修会後には昨年同様、施設の職員のみなさんとの親睦会も計画しています。是非、大勢の皆さんに参加して頂きたいと願っています。

みのり園家族会

新任の挨拶 会長 鈴木 政行

平成二十三年度、家族会会長に選任されました鈴木政行です。前は副会長の職についていましたが、前会長に甘えてばかりで、なにもわからず、なにも出来ない私ではありましたが、前会長の佐藤さんの意思を受け継ぎまして、みのり園の皆様方との親睦と調和を

図り、家族会の役員並びに会員の方々と共に協力し合い運営していきたいと思っています。一生懸命頑張りますので、よろしくお願いします。

○ 家族会 総会 ○

去る四月三日、平成二十三年度家族会総会がみのり園食堂において開催されました。総会では平成二十二年事業報告、決算報告が行われました。また、役員改選が行われ七名の役員が選出されました。その他この度の震災において義援金を送りたいとの提案があり、いずれも全員一致のもと承認されました。義援金につきましては、送り先を検討し届ける予定です。

お く や み

鈴木征子さんの御母堂様が四月七日でご逝去されました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

第2みずほ園家族会

雑感 会長 宇野 悟

東日本大震災で被災された多くの犠牲者のご冥福を祈ると共に、一日も早い復興を望んでおります。

四月三日に十三家族十七家族で第2みずほ園の環境整備を行い、利用者の居住環境の美化に貢献い

たしました。引き続き同日下午より二十二家族二十七人参加のもと家族会総会を実施いたしました。

その中で議案は全て承認され、施設との協力関係強化、家族会の親睦・交流について多くの意見が出され、全員で常に協力し合うことを確認しました。

又、意見の中で矢部三次さんから今回の地震当日の施設の様子が発表され、「施設の防災体制と危機管理のあり方がしっかりしていることに感心した。」との話が出されました。

坂本施設長はじめ両課長の指示のもと、職員の機敏な行動を垣間見た気持ちになりました。

今後とも末永く利用者を受け入れていただく施設ですので、他人事と思わず、家族会全体で支えていきたいと考えておりますので宜しくお願いいたします。

お く や み

会員の山之内十寸穂様(山之内和彦さんのご尊父様)が三月十一日にご逝去されました。

準会員の早見美英子様(早見悟子さんご母堂様)が五月二日にご逝去されました。

謹んでご冥福をお祈りいたします。



御寄付
ありがとうございました

第四銀行

(有) 神林カントリー農園

(株) 九重園

井上商店

小林商店

まる果新潟青果市場株式会社

新潟まる果青果商業協同組合

新潟まる果青果仲卸人組合

(有) 山一起業

ボランティア・慰問

ありがとうございました

県友会

名和会婦人部

大正琴アンサンブルQ

すずらん美容室

フラワー美容室

コザカイ理容所

パーマハウスFLASH

白井 渉

五十嵐 朱美

古俣 麗華

舟山 功

島倉 菊枝

小川 澄子

宮田 則子

天理教ボランティア

小瀬小学校4年生

山田 知以子

影山 ゆみ

桜井 喜美子

計良 幸子

一柳 キヌ子

河内 美穂子

早川 記支子

笹川 佳菜

地域活動支援センター
Ⅲ型始動

六月一日より西川まちなかさろ
んにて地域活動支援センターⅢ型
事業を開始しました。

活動支援センター機能強化事業
の目的は、地域の実情に応じ、創
作的活動または生産活動の場、社
会との交流の場を提供する機能を
有し、障がい者の地域生活支援の
促進を図ります。

職 員 動 向

【退 職】 三月三十一日付け

新潟みずほ園

渡邊 華織

松田 淳

みのり園

玉木 真貴子

第2みずほ園

涌井 智史

新潟みずほ園

柳原 真裕子

鈴木 淳子

みのり園

阿部 千明

伊藤 結希子

野崎 友美

第2みずほ園

来田 奈々美

田中 小百合

【準職員採用】 四月一日付け

新潟みずほ園

古堀 侑也

飯野 和成

風間 みなみ

石山 慧
生活支援員

飯田 誉人
生活支援員

中村 有希
生活支援員

丸山 信子
生活支援員

第2みずほ園

田鹿 遥

五十嵐 智也

高橋 知世

工房はたや

小林 真依

三條 真実

【昇 任】 四月一日付け

みのり園生活支援課

田中 順

主 任

新潟みずほ園生活支援課

真柄 政起

本井 ひろみ

みのり園生活支援課

菅原 心

第2みずほ園総務課

伊藤 一美

【異 動】 四月一日付け

新潟みずほ園

長谷川 秀子

みのり園(新潟みずほ園から)

出口 りえ子

田代 剛志

高橋 由佳子

藤石 クイ

工房はたや

大瀧 剛

地域活動支援センターⅢ型

南 美保

法人の動向

【理事会評議員会】

平成二十二年 度 第三回

三月二十二日、新潟ユニゾンプ
ラザで開催し、地域活動支援セン
ターⅢ型事業の実施、諸規程の一
部変更と改正、補正予算、平成
二十三年事業計画、予算、入札
案件について審議、原案どおり決
定した。

平成二十三年 度 第一回

五月二十六日、新潟ユニゾンプ
ラザで開催し、平成二十二年 度 事
業報告、決算、新潟市障がい児ワ
ンストップ相談事業の実施、入札
案件について審議、原案どおり決
定した。

【入札結果】

第2みずほ園管理等空調設備改修
入札日 五月二十四日

落札業者 菱機工業(株)新潟支店

落札金額 一千八百万円

第2みずほ園外壁塗装及び屋上防水工事
入札日 五月二十四日

落札業者 キンクンデザイン(株)新潟支社

落札金額 一千四百九十八万円

苦情受付の状況

平成二十二年 度の苦情はありま
せんでした。

当法人は、新潟県、新潟市、
新発田市、五泉市、胎内市、
糸魚川市、燕市、佐渡市、阿
賀野市、阿賀町の補助金を
うけて運営しております。